荻窪病院 地域連携ニュース 8月

地域と共に育つ「総合内科」を目指して

～病院内科診療の現場より、部長の一言～

“こんなひどい医者に今までの人生で会ったことがない”。患者さんからの投書です。“長い間、荻窪病院にかかっていたのに、いきなり近くのクリニックに行けと冷たく言われて納得できない、なんとかしろ”と続きます。私に対する非難です。他の常勤内科医師が長年診ていた患者さんで、その常勤医師が退職したため私の外来を受診、何年も投薬が同じであったため近くにかかりつけを探すように指示したところこのような事態となりました。なんとかしろとは荻窪病院を辞めさせろ、ということと思われます。

さて、荻窪病院に来てから 9 年が経ちました。年齢と白髪だけ増えましたがまだまだ未熟者です。8 年前に消化器内科部長、5 年前に内科部長兼任を任命され、失敗を繰り返しながら院内スタッフと地域の先生方に支えられてなんとか辞めずに職務を続けています。

●内科部長

中村 雄二

なかむら ゆうじ

1993 年　慶應義塾大学医学部卒業

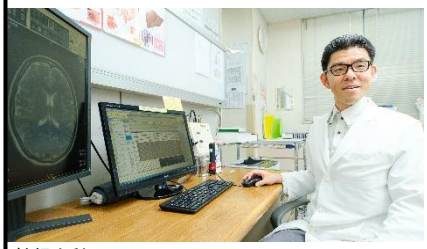
- 医学博士
- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本消化器病学会消化器病専門医
- 日本肝臓学会肝臓専門医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 認知症サポート医

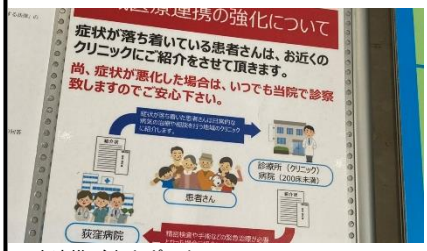
消化器内科は消化器臓器の炎症や腫瘍、消化器内視鏡専門医による早期消化管がん診断と EMR や ESD 治療、肝臓専門医によるウィルス性肝炎治療や肝癌 RFA 治療、また胆膵疾患に対する ERCP や EUS 診療、などを積極的に行っています。放射線科と外科スタッフと合同で消化器センターを立ち上げ、血管内治療や手術を含めて個人個人に適した治療を検討していますので、消化器疾患で相談がある時はいつでも荻窪病院消化器センター宛で紹介ください。(裏へ)

消化器内科・消化器外科　合同カンファレンス

糖尿病内科

消化器内科


神経内科



医療連携ご案内ポスター

内科は常勤の消化器内科・神経内科・糖尿病内科医師と非常勤の血液内科・リウマチ科・腎臓内科・呼吸器内科でチームとなり、広範囲の疾患をカバーする総合内科を掲げています。

荻窪病院は地域のトータルヘルスケアの向上を目指しており、地域の困っている患者さんを断らない、を合言葉に種々多様な訴えに対して専門外でも出来る限り対応するように看護師をはじめ病院スタッフと共に日々努力しています。まだまだ力不足ではありますが、地域と共に育っている総合内科をよろしくお願いします。

ちなみに、冒頭の件ですが、荻窪病院の内科外来にはポスターがあり、“近くにかかりつけ医を持ちましょう”、“症状が落ち着いた患者さんは荻窪病院から近くのかかりつけ医へ紹介します”と、外来患者にわかるように何年も前から掲示しています。調子が悪くなった時はいつでも診察しますと伝えているのですが、残念ながら、同じように追い出されたなどの怒りの投書やネットの書き込みをまだ年に 2～3 度は経験します。地域の先生方から紹介いただく新しい患者さんに対応するために、安定した患者さんはかかりつけ医にお任せしなければ、外来が溢れて対応できません。患者さんの理解を得られるよう、努力してゆく所存です。

昨年から始まったコロナが医療環境を目まぐるしく変えていますが、この杉並西エリアの地域医療を少しでも良い環境にしたいと考えています。そこでこれまで以上に地域の先生方にご協力いただきたく、今後ともよろしくお願い申し上げます。

小児科　小児心臓　専門外来のご案内

当院小児科では、非常勤医師による小児心臓の専門外来を行っています（第 4 金・午後）。お子さんの息切れ、胸痛、また健診時の心雑音や不整脈などの 2 次精査の際は、ぜひ心臓専門外来宛てにご紹介ください。高度な検査・入院が必要な場合は、慶應義塾大学病院、東京医科大学病院を初めとした大学病院・小児専門病院と連携を取り、対応させていただきます。また、すぐに予約が取れない場合は、一般小児科医師での拝見も可能ですので、ご相談ください。

入職医師ご紹介

●小児科（7/1 より）
木村 将裕
きむら　まさひろ
日本小児科学会小児科専門医

お子様とご家族に寄り添った医療を心掛けております。一般的な感染症や育児に関する地域支援のご相談など、何かありましたら気軽にお問い合わせ下さい。

ご紹介・ご相談は　荻窪病院　地域連携室
月～金 8：30～18：30　土 8：30～12：00　TEL 03-3399-0257　FAX 03-3399-0258　〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24